

第2回 めいほう協議会議事録

日時：令和7年10月23日（木）13:30～15:15

場所：大教室

出席者：めいほう協議会委員7名、校長、副校長、教頭、グループリーダー

（1）会長挨拶

- ・お集まりいただきありがとうございます。本日はよろしくお願いします。

（2）令和7年度学校評価報告書について各グループからの中間報告

① 教育課程・学習指導

- ・現時点では、授業評価アンケートに基づき授業改善を行っている。
- ・研究授業および自教科の授業参観を行い、その後、研究協議を実施している。
- ・タブレット等のICT機器を活用し、生徒が意見を表出しやすい授業づくりに取り組んでいる。

② 生徒指導・支援

- ・現在の生徒の様子として、一部に例年より落ち着かない傾向が見られる。生徒指導が増えており対策が必要である。
- ・一方で、真面目に学校生活を送る生徒が多数である。
- ・教職員間で相談事例の共有を行っている。
- ・今後は集会等を活用し、規範意識の醸成を図っていきたい。
- ・整理整頓など、日常的な指導についても引き続き重視していく。
- ・文化祭では、オープニングセレモニーおよびエンディングセレモニーを生徒主体で実施することができた。
- ・ボランティア活動についても継続して取り組んでおり、地区センターや小学校での活動を行っている。

③ 進路指導・支援

- ・総合的な探究の時間等を活用して進路指導を行っている。
- ・進学については、総合型選抜を中心に成果が出ている。
- ・就職活動については、ほぼ9月時点で結果が出ており、継続活動中の生徒も現在努力を続いている。

④ 地域との協働

- ・外部機関の活用として、外国につながりのある生徒を対象に「あーすぷらざ」を訪問する企画を実施している。
- ・同施設で開催されている日本語教室に参加している生徒もいる。
- ・外国につながりのある生徒・保護者向けの行政書士相談会についても、あーすぷらざと連携して実施している。
- ・今年度の1年次生から外国につながりのある生徒が増加し、外部機関との連携の重要性が一層高まっている。

⑤ 学校管理・運営

- ・今夏、体育館天井工事を実施した。
- ・防災については、職員の防災研修会を夏季休業中に実施し、生徒の避難訓練は先日実施した。
- ・今後は、生徒を対象としたDIG研修等を実施し、防災教育の充実を図っていきたい。
- ・毎月の職員会議において、不祥事防止研修を実施している。不祥事防止動画を視聴したほか、本校独自の取組としてグループ協議も行い、実践的な理解が深められた。

（3）質疑応答

- ・日常の積み重ねが重要であるという点に同意する。
- ・小中学校で課題を抱えていた生徒が、積み重ねを通して自己肯定感や安心感を高めている事例がある。
- ・防災については、生徒が自分事として考えられる取組みが重要である。
- ・将来に希望を持つ生徒が多く、授業見学を通して、生徒の成長の様子を実感した。
- ・生徒の学習レベルに応じた科目設定など、「わかった・できた・つながった」を重視し

た教育を実感した。

- ・国際色豊かな文化祭であったが、多様なルーツを持つ生徒を受け入れる中での課題はあるか。

→多言語の生徒が在籍し、日本語理解にも差がある中で、同一内容での指導が難しい場合があり、現在支援体制を検討している。

- ・興味関心に応じて科目を選択している生徒の姿がよく分かった。
- ・進路が定まりにくい生徒への指導について、どう対応しているか？

→1年次の職業人インタビュー、年2回の分野別進路ガイダンス等を開催している。

また希望者に対して、夏季休業中にインターンシップを実施している。総合的な探求の時間を中核として年次に応じた指導を行い、3年間かけて進路について具体的なイメージを作らせている。

- ・授業で掲げる「わかった・できた・つながった」、生徒指導で掲げる「かかわる・寄り添う・見守る」が実践されていることを授業見学から実感した。
- ・進路指導についても生徒と丁寧に向き合っている点を評価する。
- ・校庭から体育館への動線整備など、学校運営面も評価している。

(4) 校長より

- ・様々な課題を抱える生徒、様々な支援を必要とする生徒がいるが、勉強についていけなくて学校に来られなくなることを避けたい。
- ・多くの生徒を社会へ送り出すため、「わかった」という喜びを感じられる授業づくりやICT活用に取り組んでいる。
- ・どの生徒も学校で良い経験をさせて社会に送り出していきたい。
- ・これまでの支援を継続するとともに、今後増加が見込まれる外国につながりのある生徒への対応についても、地域と連携しながら取り組んでいきたい。
- ・地域で認められる学校でありたい。地域とともに生徒を育てていきたい。

(5) 次回開催について

- ・次回は3月開催を予定している。